

## お読みいただくにあたって

THKグループ(以下、THK)は、本業を通じ社会に貢献することを念頭に、創業時から変わらぬ気持ちで事業活動に取り組んでいます。

本年度のCSRレポートは発行10号目、また2016年4月には会社創立45周年という節目の年を迎えています。そこで当社製品が皆様の周りでどのような社会的責任を果たしているかを3つの視点(1.ロボット技術、2.再生可能エネルギー技術、3.免震技術)から取り上げています。まず「ロボット技術」では、人が行う単純な繰り返し作業をいかにロボットに移行させられるか、次に「再生可能エネルギー技術」では地球温暖化防止に向けた風車への取り組み、最後に「免震技術」ではいつ起こるかも知れない大地震に備え生命・財産をいかに守るかを、実際にTHK製品をご採用いただいたお客様を取材しその声を紹介しています。

「マネジメント体制」ではリスクマネジメントへの取り組み、「社会との関わり」ではTHKを取り巻くステークホルダーとの関わり、「環境との調和」では2015年度の環境への取り組み結果を数値で表わし、その内容について説明しています。

THKでは[CSRレポート]を皆様とのコミュニケーションツールと位置づけています。つきましては、添付のアンケート用紙で、ご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。



## Contents

- 2 お読みいただくにあたって
- 3 Contents
- 4 トップメッセージ
- 6 45年の軌跡、そして未来へ向けて

### 特集 / THKのCreating value (価値創造)

- 11 お客様に合わせた最適なロボットエンジニアリングを提供
- 12 THK (世界に通用する人材が結集)の技術を通じたロボットの普及に期待
- 13 ロボット用技術開発
- 14 IEC61400規格を満たした完成度の高いシャフトユニット
- 15 たゆまぬ進化を続ける免震技術に期待
- 16 日本のモノづくりを止めないために
- 17 高速道路の安全のために欠かせない免震
- 18 空の安全を守るシステムを免震で守る
- 19 美術品や文化財を守るための免震装置

### マネジメント体制

- 20 コーポレートガバナンス
- 21 コンプライアンス体制と教育活動
- 22 リスクマネジメント・情報セキュリティ

### 社会との関わり

- 23 お客様とともに
- 24 お客様の声
- 25 株主とともに
- 26 従業員とともに

### 環境との調和

- 31 環境経営の推進
- 32 環境マネジメントシステム
- 33 環境負荷の全体像
- 34 省エネルギー・地球温暖化防止
- 36 省資材・ゼロエミッション
- 37 リスク物質管理
- 38 グリーン物流への取り組み
- 39 第三者意見

#### 報告期間

原則として2015年4月1日～2016年3月31日までの活動を中心に、同期間の前後の活動内容も含めて掲載しています。

#### 報告範囲

THK株式会社および連結対象子会社・関連会社の報告を基本としています。なお、環境セクションに記載されている各種データの集計範囲については、環境負荷の全体像・環境保全コストを除き、THK国内5工場(山形・甲府・岐阜・三重・山口)、THK新潟株式会社、THKインテックス株式会社2工場(仙台、三島)を対象としています。

#### 対象読者

お客様、株主・投資家、取引先(協力会社・仕入先)、従業員、行政、地域社会等、幅広いステークホルダーを対象としています。

#### 参考にしたガイドライン

GRI「サステナビリティレポートिंगガイドライン2013(G4)」および環境省「環境報告ガイドライン2012」を参考にしています。

#### お問い合わせ先

リスク管理室 TEL:03-5434-0569  
FAX:03-6691-5250